

飲食店や物販店などの事業者の皆様へ

「とちぎならではの食」開発セミナーの御案内

栃木県では、栃木発の食ブームにつながる提案型の商品開発とプロモーションに取り組むこととしました。

民間専門家のプロジェクトチームにより決定した戦略商品の「コンテスト」を実施するとともに、広くメディア等で情報発信していきますので、この取組に参画しませんか？

取組の内容を御説明するセミナーを開催しますので、県内各地の多くの事業者の皆様参加をお待ちしています！

〈「とちぎならではの食」(戦略商品) テーマ〉

のってる、とちぎ。

on the TOCHIGI

◇皆様の店舗等のメニューや商品に「県産農産物等」をのせた商品を募集します。

例：県産いちごのせパンケーキ、県産野菜のせピザ、県産チーズのせカレー、とちぎ和牛・とちぎゆめポーク丼、ヤシオマス寿司

「栃木県と言えばon the TOCHIGI」と広く認知されるような食ブームの創出を目指しています。取組事例として、「瀬戸内レモン」商品ブームの講演を行いますので、ぜひ、御参加ください！

1 日 時 平成 30 (2018) 年 7 月 17 日 (火) 13:30~15:30

2 場 所 栃木県庁研修館 4 階講堂 (宇都宮市塙田 1-1-20)

3 内 容

(1) 「とちぎならではの食」開発プロモーション事業説明

- ・戦略商品テーマ・商品開発ポイント等の説明
- ・商品づくりの提案、戦略商品コンテスト募集案内
- ・プロモーションの説明

(2) 食ブーム取組事例紹介

講演 一般社団法人 とびしま柑橘倶楽部 代表理事 秦 利宏 氏

演題 「地域産品を使った6次産業化」(愛とレモンで島おこし)

内容 「瀬戸内レモン」のブランディング・レモン商品ブームの取組の紹介



秦 利宏 氏

約 50 程度の柑橘農家や加工業者が加入するとびしま柑橘倶楽部代表。農業者の所得向上を目指して、「愛とレモンで島おこし」をスローガンに、柑橘の中でも“レモン”のブランド化と生産性の向上にチャレンジしている。過疎化が進む島を、もう一度レモン色で黄金に輝く島にする「黄金の島プロジェクト」を力強く推進している。